

第4回「これからの学生生活をともに考え、見守る研究会」開催案内

当研究会も、第4回で22年度の最終回を迎えます。「学生生活実態調査から見る学生生活」を第1回(委員のみ)とし、第2回(以降は公開)は「就職活動の今」、第3回は「with/after コロナ授業の現在地」をテーマに、学生生活にとって大事なことを主要な切り口として、学生の実情を学生自ら語ることを始めとして共有し、議論を重ねてきました。

第4回は『学生相談から見えるコロナ禍の学生の心身の健康と支援課題』をメインテーマに、学生相談の様々な事例から、学生自身のコロナを通じての心の問題、体の問題、人間関係、大学生活などについて、名古屋大学学生支援本部教授で学生相談センター長の鈴木健一先生にご報告いただきます。

今回は、様々な学生生活に関わってくるテーマであり、鈴木先生の報告、皆さんのディスカッションの時間を、長めに設定して、学生自身の報告とともに委員の皆さんの情報交換により、学生の心身の健康実態を明らかにして、大学生協や社会で何を支援できるか、何をしていたらよいかを、参加者の皆さんの意見交換で深めていきます

主催：全国大学生生活協同組合連合会（略称：全国大学生協連）

日時：12月9日（金）17時～19時（120分）、場所：zoomによるオンライン開催

参加申込URL：<https://forms.office.com/r/HE4mxswvCE>

*参加申し込みいただいた方に、zoom ミーティング設定をお知らせいたします。

(QRコードは株式会社デンソーウェブの登録商標です。)



申込用QRコード

<メインテーマ> 『学生相談から見えるコロナ禍の学生の心身の健康と支援課題』

<スケジュール> 全体司会：米山高生委員長（東京経済大学教授・一橋大学名誉教授、大学生協共済連会長理事）

1. 第4回研究会について（5分） 司会：米山委員長より 17:00～17:05
 - ・本日のメインテーマ、スケジュール・運営概要（取材の場ではないことの確認を含む）、
 - ・ライブアンケートについて 学生より案内
 2. 報告&委員ディスカッション（80分） 17:05～18:25
 - ・報告：名古屋大学 学生相談センター長教授 鈴木 健一先生 50分
 - ・委員ディスカッション 司会：鈴木先生 30分
 - 先生の報告の後に、委員の学生から、コロナ禍の心の問題、体の問題を自らの経験や周りの学生についてお話をすることから始めて、大学や社会は何をしていけばいいのかを模索します。
 - *ここの時間の発言は、研究会委員に限らせていただきます。
 - *ライブアンケート：皆さんの投稿チャットがライブアンケート上のタイムラインで表示されます。所属と氏名を明記して発信してください。詳細は当日お伝えいたします。
 3. 全体ディスカッション（30分） 司会：米山委員長 18:25～18:55
 - *2も踏まえながら、委員以外の皆さんも交えての質疑応答、意見交換等、発言時間です。
 4. 最後に 18:55～19:00
- 終了

(ご確認事項)

この研究会は、学生教職員、大学生協、大学関係者、メディアの皆さんで、学生生活をともに考え、できることを考えることが主旨の研究会で、取材の場ではありませんので、研究会自体を記事にはされないようお願いいたします。

(報告者プロフィール)

鈴木 健一 先生 名古屋大学 学生支援本部副本部長 教授 学生相談センター長/日本学生相談学会理事

<https://kokoro.nagoya-u.ac.jp/researcher/suzuki.html>

https://profs.provost.nagoya-u.ac.jp/html/100005791_ja.html

2021年～ 現在 名古屋大学 学生支援本部副本部長 教授 学生相談センター長

2015年～2021年 名古屋大学 学生支援センター（旧学生相談総合センター） 教授

2011年～2015年 名古屋大学 学生相談総合センター 准教授

2004年～2011年 金沢大学 保健管理センター 准教授

2003年 ウィリアム・アランソン・ホワイト精神分析研究所修了

1996年～1999年 広島大学 教育学部 助手

お問い合わせは 全国大学生協連広報調査部真田まで sanada.takahiro@univ.coop